

Mナビ新聞



第 1 号

令和4年3月28日
宮城県総合教育センター
情報教育班

「情報教育通信」で、情報教育に関する情報発信をはじめます

令和4年度、総合教育センター情報教育班では、「Mナビ新聞—情報教育通信—」を発行し、情報教育に関する情報発信をしていきます。内容は、時期にあったICT活用研修の計画、授業でのICT活用例、最新の情報教育に関する情報などです。センターホームページに掲載しますので、ダウンロードしてご活用ください。

活用しませんか？
—コンテンツ紹介—

ICT活用計画が作れる
「+タブレット・マネージャー」

児童生徒の情報活用能力の育成は、発達段階に応じて、教科横断的に行う必要があります。どのようにICT活用を進めていくかについて計画を立て、共通理解を図りましょう。

小学校段階でのICT活用計画の作成の際に参考になるのが、令和2年度情報教育研究グループが作成した「+タブレット・マネージャー」です。学校の実態に合わせて簡単にICT活用計画を作成・活用することができます。詳しくは右記のQRコードからご覧ください。



研修で使える！ MナビTV「情報教育チャンネル」

令和3年度、当センターではMナビTV「情報教育チャンネル」として、ICT活用に関する研修動画をYouTubeでライブ配信しました。番組は「はじめてのiPad」「はじめようプログラミング」「Google Workspace を使ってみよう」「Let's 情報モラル」の4つです。それぞれのテーマで、30分程度の番組を14~20回行いました。

これらの番組は、校内研修や個人研修でも活用していただけるようにライブ配信後もYouTubeで公開しています。是非、センターホームページの「MナビTV 情報教育チャンネル」からご覧下さい。

なお、令和4年度もMナビTVを放送する予定です。配信日時や内容につきましては、決まり次第、このMナビ新聞等でお伝えしていきます。

MナビTV情報教育チャンネル



MナビTVは、校内研修や個人研修で活用できる短時間で受講可能なライブ配信による研修プログラムです。

MナビTV「情報教育チャンネル」では、情報教育に関する研修プログラムを配信します。配信した番組は、配信終了後も視聴可能となりますので、校内研修や個人研修等で活用願います。

研修会情報

情報教育に関する研修会の紹介 ～ 令和4年度 センター希望研修 ～

令和4年度の「情報教育に関する研修」のうち、希望研修として以下の研修会を計画しています。

4月1日から4月12日までMナビオンライン（宮城県教職員研修受講システム）にて募集します。詳しくは「令和4年度宮城県教職員研修計画」p159～166を参照ください。センターホームページにも掲載しています。

| 研修会名 | 日時 | 会場 | 主な内容 |
|---|-------------------------------|-------|---|
| 小学校プログラミング教育研修会 | 7月15日 | センター | Viscuitやmicro:bit, Scratchなどの演習・講義, 活用事例の紹介 |
| 教科指導におけるICT活用研修会 ※A～Cのいずれか1日 | A:5月19日 B:5月25日 C:6月15日 | センター | 初めてタブレット端末に触れる先生方を対象にした基本的な操作方法や活用方法についての研修 |
| 情報メディア研修会 | 5月27日 | オンライン | 情報モラル教育, 情報セキュリティ, 著作権についての講義, 情報発信のための演習 |
| 情報モラル教育リーダー養成研修会 | 5月27日 | オンライン | 情報モラル教育に関する講義・演習, 校内研修の進め方について |
| Officeソフトを活用した校務改善研修会 ※A, Bのうちいずれか1日 | A:6月29日 B:8月1日 | センター | Office系ソフトウェア（Word, Excel, PowerPoint）の基礎基本についての講義・演習 |

最新情報

文部科学省「教育情報セキュリティポリシーに関するガイドライン」 (令和4年3月)が公表されました

このコーナーでは、情報教育に関する最新の情報を紹介します。

今回は文部科学省から令和4年3月に公表された「教育情報セキュリティポリシーに関するガイドライン（以下、「ガイドライン」という。）」についてです。

情報セキュリティポリシーとは「企業や組織において実施する情報セキュリティ対策の方針や行動指針」（総務省）です。先生方も自治体や教育委員会が策定した「情報セキュリティポリシー」に則って授業や校務を行っていると思います。今回ご紹介するガイドラインは、自治体や教育委員会が教育現場向けの情報セキュリティポリシーの策定や見直しをする際に参考となる資料です。

これまでガイドラインは示されていましたが、今回、GIGAスクール構想における1人1台端末整備や高速大容量の校内通信ネットワーク整備が概ね整うなど、急速な学校ICT環境整備の推進を踏まえ、1人1台端末を活用するために必要なセキュリティ対策やクラウドサービスの活用を前提としたネットワーク構成等の課題に対応するため改訂されました。

急速に学校現場に普及してきているICT機器を正しく活用するためにも、もう一度、自治体や教育委員会による情報セキュリティポリシーやこのガイドラインを読んでみるのも良いではないでしょうか。ガイドラインでは、ハンドブックも作成されています。詳しくは文部科学省のウェブサイトをご覧ください。



編集後記

Mナビ新聞-情報教育通信-いかがだったでしょうか?取り上げて欲しい情報などがあれば、お気軽に総合教育センター情報教育班までお寄せ下さい。
作成している情報教育班のメンバー紹介は次号(第2号)で行います。次号もお楽しみに!